

将来の犬小屋

犬を飼う場所は、ここを使ったらどうか。上は、2階があって屋根替りとなります。将来前面にサッシをつければ、中と外の間スペースとなります。

ストリップ廊下

寝室へ行く廊下は、スリット状としました。そうすることで南向き窓から入る明りがリビングにもふりそそぎ風も下から上へと流れます。

寝室

セミダブルベッドが、2つならべられますが、プランニングでは、シングルとセミダブルとしました。そうすることで、クローゼットに両方から行き来でき、薄暗い陰気なクローゼットではなく明るくて寝室の一部として使えると思います。フンは上部空間を利用して収納できるようにします

ファミリールーム

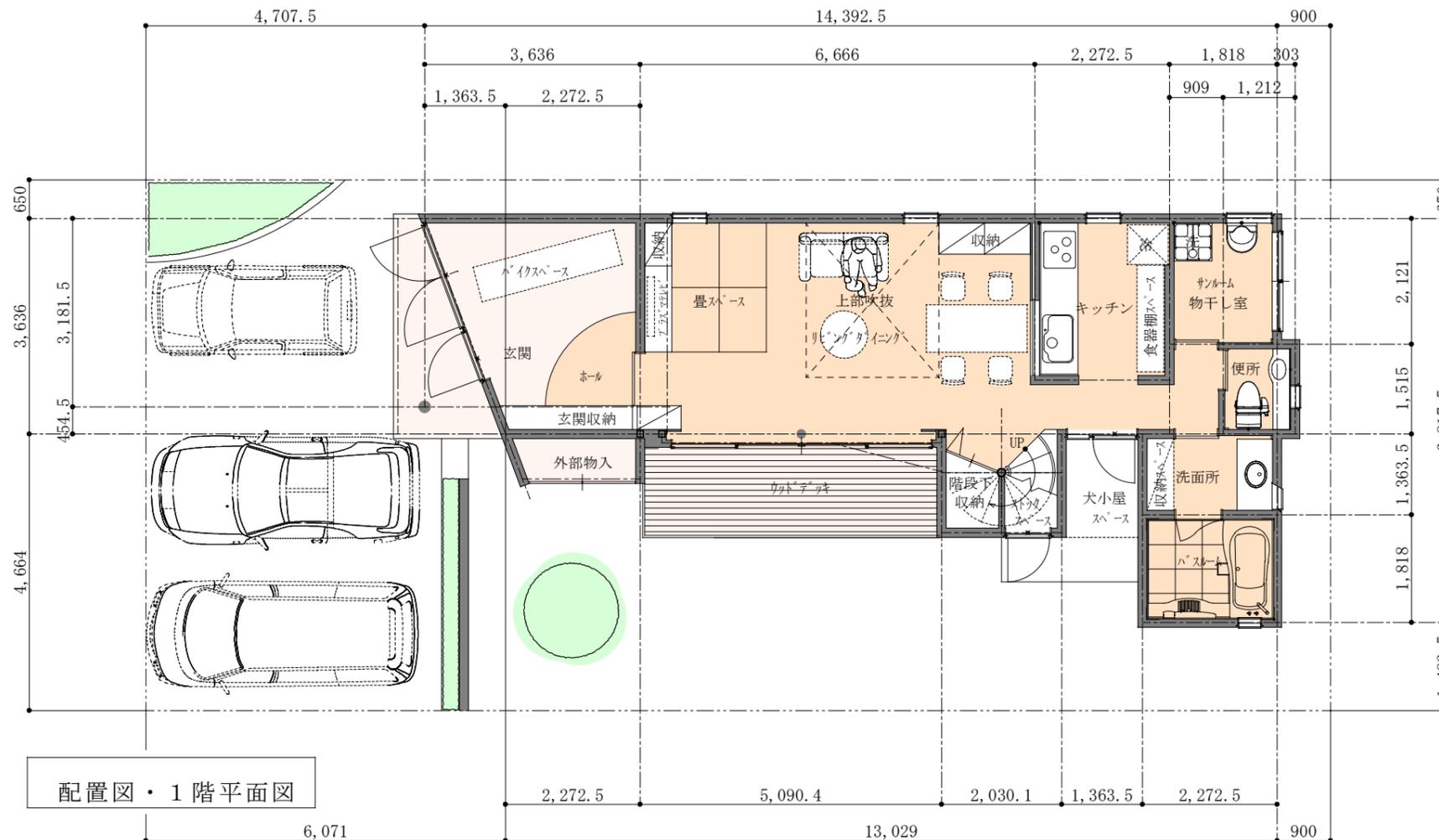
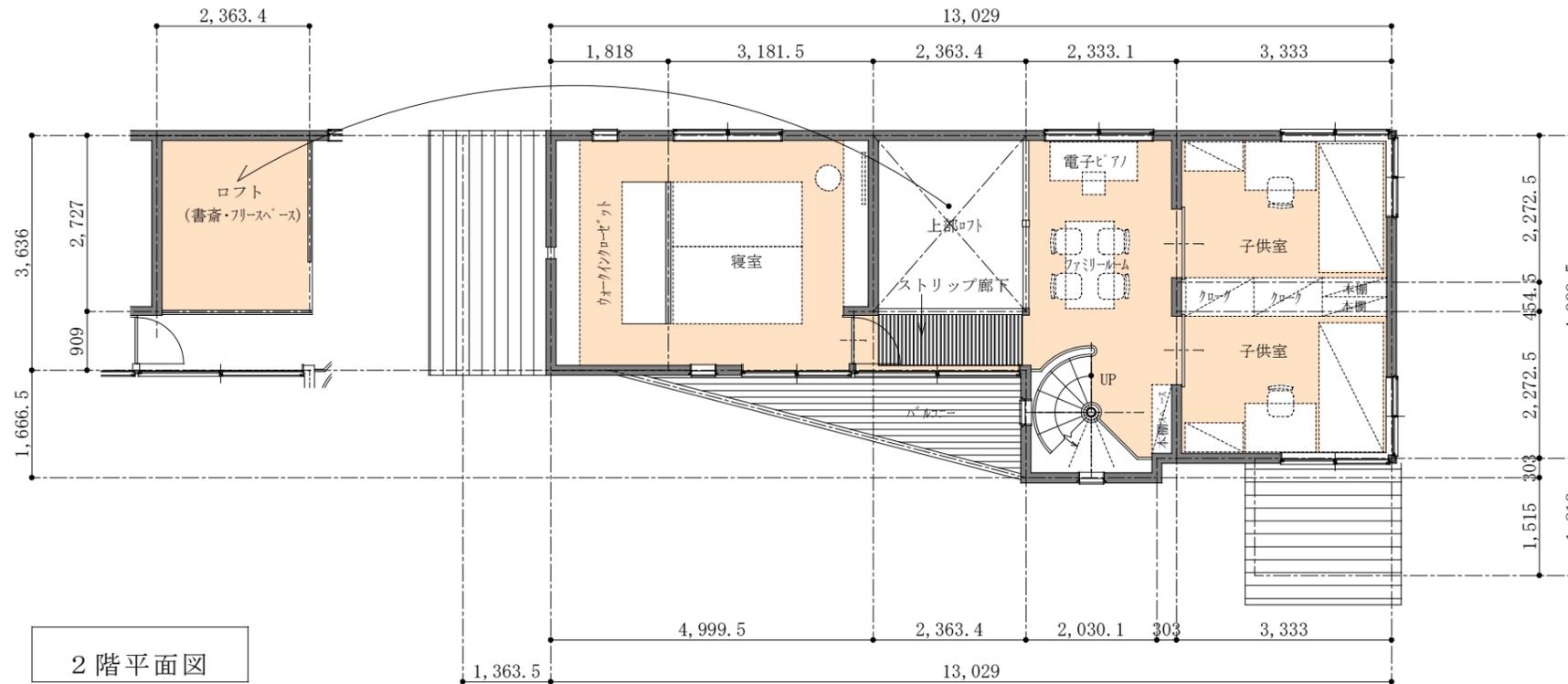
いろいろな事が出来る十分な広さになりました。天井は、屋根裏空間を利用した勾配天井です。

子供室

現状一室として、将来家具で2部屋に分けます。子供室が狭い分、部屋だけにとじこもらないで、ファミリールームやロフトで楽しんでもらえます。

ロフト

ファミリールームの床から約1.35mのところを床に設定し段差を低くして、ファミリールームの天井高さにあわせて勾配天井としました。そうすることで、ロフトへ登り降りが楽で、ファミリールームから見えながらも空間的につながったプライベートスペースとなります。また、採光と星空もみえるようトブライトを設けました。



玄関

バイクスペースを確保しながら、玄関が適度な広さになるよう部屋の西側を斜めにカットしました。そうすることで、外観は、ソフトな印象となり、空間に流れを造り出します。

内部は、バイクスペースに向けてA-9形のホールとしました。長手の対角線上に視線を向けることで、広がりがあり、より強く感じられるようにしました。

また、フローと床材をそろえて、街中のショウアップウをイメージしました。

リビング ダイニング

リビングの天井の一部分を吹抜けとしました。南側の窓は、床からの出窓のように少し外側に出して、カーテンを部屋に出さず収納できるのと同時に広がりがあるように工夫しました。

ウッドデッキは、窓を通して一体なり、内から外へ視線を広げます。また、開けることでホームパーティなどのスペースとして、広く利用できます。

ホームシアターが楽しめるよう西側壁面にガラスマルチスペースを設けました。ここからは、リビングダイニングと奥行きがあり、キッチンからも小窓を開ければ楽しめます。

また、手摺がありますが、ファミリーからも楽しめますしめします。吹抜けを通してファミリーと一体となり、さらに、引戸を開けると子供室ともつながって、空間を共有し家族の気配を感じる住まいとなります。

キッチン

南側サッシは、勝手口を兼ねていてパントリーの時は、材料運びや片付けに便利に使えます。

また、キッチン正面の壁に小窓をつけます。ホームパーティや家族団欒の時は、中の人も楽しめるように開けて、本格的に料理を楽しむ時などは小窓を開けたりと、自由に使えます。

サンルーム 洗面所 浴室

キッチンの後に水廻りをまとめました。バスルーム・洗面所・サンルームと一直線にならべることで動線が短く、キッチンから家事作業が効率的にできます。

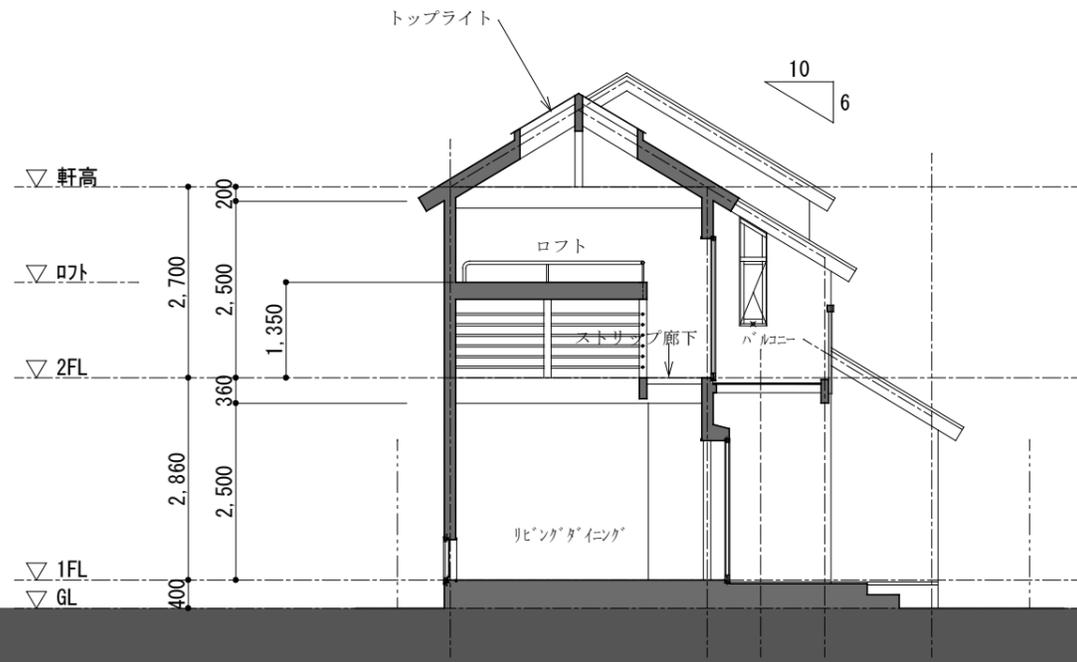
また、浴槽の残り湯は、ボイラーを使って洗濯機へ給水します。

収納

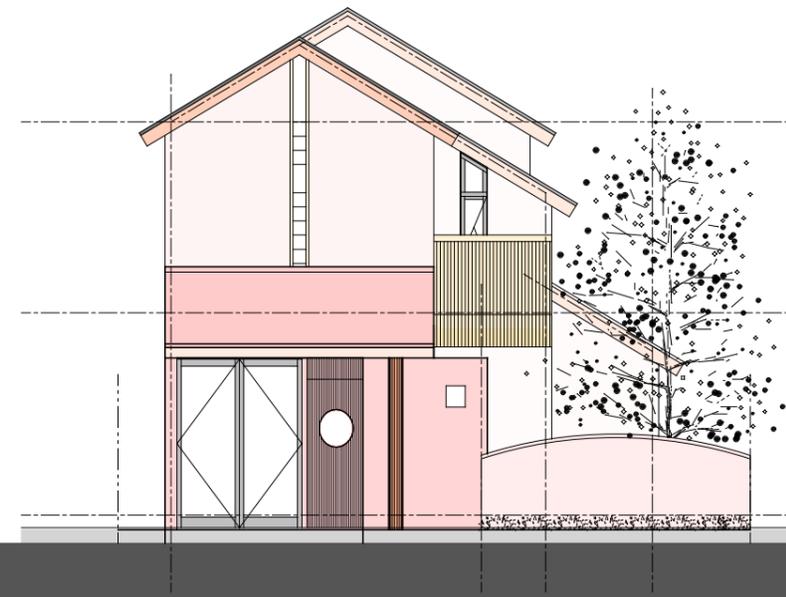
ゴミのストックは、階段下にあります。キッチンから近く便利かと思えます。

収納を少しでもとって階段下は、家の中の物を、外部物入れは、タイヤやパントリー用品等を収納できるように設けました。



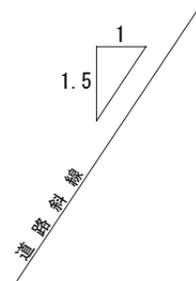


断面図



西側立面図

敷地面積	185.57m ²
建築面積	67.41m ²
1階床面積	63.24m ²
2階床面積	55.71m ²
延べ床面積	118.96m ² (35.98坪)
施工床面積	123.73m ² (37.42坪)
<small>(バルコニー、ポーチ、犬小屋スペース:床面積*1/2含む ウッドデッキは除く)</small>	
建蔽率	36.32%
容積率	64.10%
工法	在来木造



南側立面図



コンセプト

空間を連続させて、家族がどこにいても
会話が出来る、いつも家族を感じて暮らせる家。

心と体が休まり 家族の永遠の幸せが、
私たちのテーマです。

